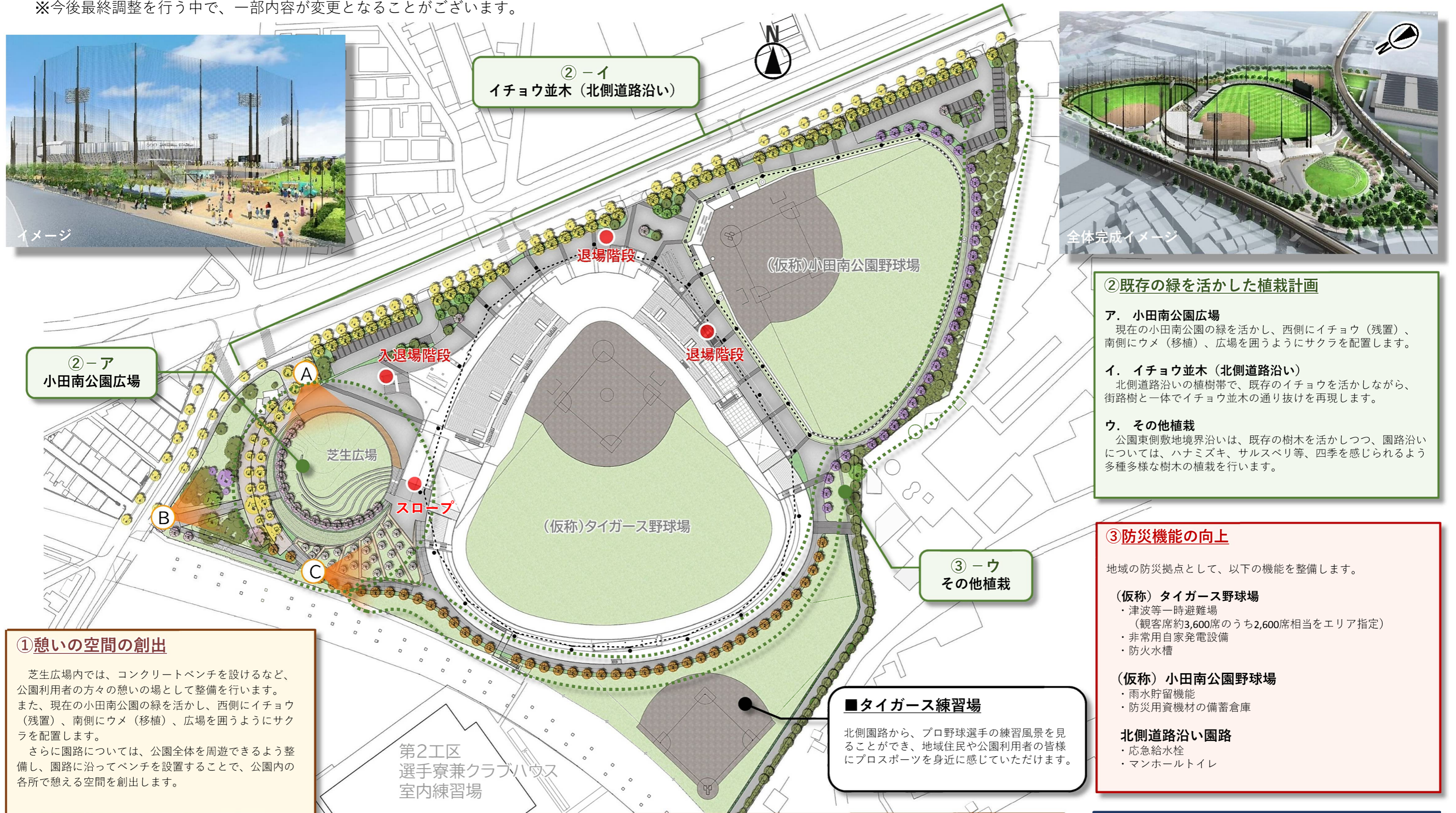


小田南公園整備イメージ図

※今後最終調整を行う中で、一部内容が変更となる場合がございます。



②-ア
小田南公園広場

②-イ
イチョウ並木（北側道路沿い）

③-ウ
その他植栽

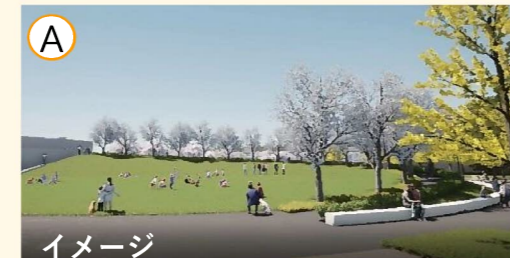
① 憩いの空間の創出
芝生広場内では、コンクリートベンチを設けるなど、公園利用者の方々の憩いの場として整備を行います。また、現在の小田南公園の緑を活かし、西側にイチョウ（残置）、南側にウメ（移植）、広場を囲うようにサクラを配置します。さらに園路については、公園全体を周遊できるよう整備し、園路に沿ってベンチを設置することで、公園内の各所で憩える空間を創出します。

② 既存の緑を活かした植栽計画
ア. 小田南公園広場
現在の小田南公園の緑を活かし、西側にイチョウ（残置）、南側にウメ（移植）、広場を囲うようにサクラを配置します。
イ. イチョウ並木（北側道路沿い）
北側道路沿いの植樹帯で、既存のイチョウを活かしながら、街路樹と一体でイチョウ並木の通り抜けを再現します。
ウ. その他植栽
公園東側敷地境界沿いは、既存の樹木を活かしつつ、園路沿いについては、ハナミズキ、サルスベリ等、四季を感じられるよう多様な樹木の植栽を行います。

③ 防災機能の向上
地域の防災拠点として、以下の機能を整備します。
（仮称）タイガース野球場
・津波等一時避難場（観客席約3,600席のうち2,600席相当をエリア指定）
・非常用自家発電設備
・防火水槽
（仮称）小田南公園野球場
・雨水貯留機能
・防災用資機材の備蓄倉庫
北側道路沿い園路
・応急給水栓
・マンホールトイレ

■タイガース練習場
北側園路から、プロ野球選手の練習風景を見ることができ、地域住民や公園利用者の皆様にプロスポーツを身近に感じていただけます。

第2工区
選手寮兼クラブハウス
室内練習場



④ 脱炭素への取組
「阪神大物地域ゼロカーボンベースボールパーク整備計画」として、（仮称）タイガース野球場や第2工区の室内練習場等への太陽光パネルの設置、第2工区での蓄電池の設置を行い、小田南公園全体で電力を融通します。さらに不足電力については、市のクリーンセンターでの廃棄物発電によるクリーン電力を調達するなど、脱炭素に取り組んでまいります。